

大阪大学発！

市民と研究者による対話イベント

HANDAI WANI CAFE

# 阪大ワニカフェ



日時

2024年**9月21日** (土) 14:00~16:00

ゲスト

**楠本 繁崇** Shigetaka Kusumoto

大阪大学医学部附属病院 臨床工学部 臨床工学技士長



テーマ

「いのちを支えるエンジニア～臨床工学技士～」

病院では、患者さんの病気を治すために診断や治療が行われます。その際に、さまざまな医療機器の力を借りて手術を行ったり、薬を投与したりします。休みなく動き、文字通り患者さんの命を支えている医療機器の点検とサポートを行うのが、臨床工学技士です。医師や看護師と連携して、診断や治療が問題なく進むように機器の安全を確保しています。臨床工学技士とともに、その役割や仕事について話し合ってみませんか？

会場

千里文化センター「コラボ」

定員

**30名** (無料)

※会場までのアクセス：裏面をご覧ください。

申込



こちらのQRコードを読み込んで  
Peatixからお申し込みください。

締切：9月20日 (金)

※定員になり次第終了

主催：大阪大学 21世紀懐徳堂、大阪大学共創機構

共催：豊中市 市民協働部 地域連携課、大阪大学医学部附属病院、大阪大学大学院人文学研究科



## 【阪大ワニカフェとは?】

大阪大学の研究者・専門家が、地域のみなさんと対話し、様々なトピックについて一緒に考えるイベントです。

大阪大学では、理系・文系を問わず、日々、最先端の研究が繰り広げられています。阪大ワニカフェでは、最前線の知をみなさんと共有しながら、それがみなさんの生活にどのように関係するのか、社会が直面している問題の解決にいかにか寄与しうることについて、みなさんと一緒に考えていきます。これまで哲学対話やサイエンスカフェなどの対話イベントを数多く手がけてきたスタッフによる企画・コーディネートのもと、毎回、さまざまなゲストとともに開催します。

大阪大学は「地域に生き世界に伸びる」をモットーにしています。私たちは、地域のみなさんと、みなさんの未来を、この社会のこれからを、一緒に作り出していくパートナーでありたい。そのための第一歩として、私たちは阪大ワニカフェを立ち上げました。

### コメンテーター（哲学者）：

堀江 剛

大阪大学大学院人文学研究科 臨床哲学 教授

哲学カフェやソクラテック・ダイアログなど、主に医療・福祉系の哲学対話に取り組んできました。



### 進行役：嶋谷 泰典

大阪大学21世紀懐徳堂副学主／特任教授

大阪大学法学部を卒業し、83年に毎日新聞社入社。高知支局を振り出しに大阪本社社会部、東京本社編集センター、富山支局長、和歌山支局長などを経て、広告局長を最後に定年退職。

2018年大阪大学に特任教授として着任し、現在は21世紀懐徳堂副学主、万博推進室副室長。さまざまな記事執筆も担当している。



## 会場までのアクセス



千里文化センター「コラボ」外観

### 住 所：

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目2番2号

### 電 車：

- ・北大阪急行「千里中央」駅北改札から約80メートル
- ・大阪モノレール「千里中央」駅から北へ約400メートル

### バ ス：

- ・最寄り阪急バス「千里中央」停留所

### 自家用車：

駐車場のご用意はありません。

千里中央地区のコインパーキングをご利用ください。

※近隣店舗等への無断駐車は絶対におやめください。

## 【お問い合わせ】

阪大ワニカフェ担当  
大阪大学共創機構渉外部門（担当：佐野）  
E-mail：sano.keiko.ocb@osaka-u.ac.jp  
※お問い合わせはメールをお送りください。



「阪大ワニカフェ」ホームページ

<https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/banner/wanicafe>

阪大ワニカフェ

検索

